## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

 $\stackrel{621}{\boxtimes}$  something [#  $_{\perp}$   $_$ 

アクセント注意

代 【ふつう肯定文で】何かある<u>もの</u>[こと]

比較 疑問文·否定文では anything を使う。 →【単語帳 No. 628】

something (cold) to drink

(→『飲むための(冷たい)何か』)

→ 『何か(冷たい)飲み物』と訳す。 ※ 不定詞の形容詞用法

**something** good 『何か良い<u>もの</u>[こと]』 ※ 形容詞は **something** のうしろに使う。

☆ 相手に肯定の返事を期待するときには 疑問文でも something を使う。 There is **something** in this box.

『この箱の中に何か入っています。』

I want something (cold) to drink.

『私は何か(冷たい)飲み物が欲しい。』

= I want to drink something (cold).

『私は何か(冷たいものを)飲みたい。』 ※ 上の文とほぼ同意。

I have **something** to tell you. ※ 不定詞の形容詞用法 『私はあなたに話すことがあります。』

There is **something** wrong with this computer.

『このコンピューターはどこか<u>調子が悪い</u>[故障している]。』 → 【単語帳 No. 711 ··· wrong】

Do you want something (hot) to eat?

『あなたは何か(温かい)食べ物がほしいですか?』

 $\stackrel{622}{oxdiv}$   $\stackrel{\mathbf{ride}}{oxdiv}$  [らイド] (発音注意

動 (自転車・馬などに)乗る

名 乗ること

活用 : rode [ろウド] ※ road(道) と同音語

- ridden [リドゥン] - riding

3単現形:rides [らイッ]

ride (on) a bike 『自転車に乗る』

※ ride on ~ という表現もある。(下記の説明を参照)

ride (in) a car [taxi] 『車[タクシー]に乗る』

※ ride in ~ という表現もある。(下記の説明を参照)

ride (on) a bus [train/plane]

『バス[電車/飛行機]に乗る』

※ 大型の乗り物に乗るときは on を使うのがふつう。

☆ ride の後ろに in や on を使ったときは、 乗せてもらっているという感じになる。

Let's ride on a bus. 『バスに乗りましょう。』

Ken **rides** a horse well. 『ケンは上手に馬に乗ります。』
→ 【単語帳 No. 971 ··· horse】

Emi rode her bike to the station.

『エミはその駅まで(彼女の)自転車に乗りました。』

Can you give me a **ride** (to the station)? 『(駅まで)私を乗せていってもらえますか?』

It's a fifteen-minute train ride to Tokyo.

『東京までは電車で15分です。』

※ fifteen-minute で単語 1語。複数形の s が不要。

ride … 自転車・オートバイ・馬などに(またいで) 乗るときに使う。

乗客としてバスなどに乗るときにも使う。

drive … 車·タクシー·馬車など、座席に腰をかけて 運転するときに使う。→【単語帳 No. 228】

 $\overset{623}{\boxtimes}$  afternoon [ $b \land b \not = - 
u$ ]

アクセント注意

We have two classes in the afternoon.

名 午後【正午から日没·夕暮れごろまで】

Good afternoon. 『こんにちは。』

※ 午後に使うあいさつ。

Hi. / Hello. は1日中使える『こんにちは。』

in the afternoon 『午後に』

on the afternoon of May 5

『5月5日の午後に』

on Sunday <mark>afternoon</mark> 『日曜日の午後に』

※ 特定の日には前置詞 on を使う。

this afternoon 『今日の午後(に)』

I met Emi at three (o'clock) in the afternoon.

『私は午後3時にエミに会いました。』

『私たちは午後に授業が2つあります。』

Tom will go to the library on Sunday afternoon.

『トムは日曜日の午後にその図書館へ行く予定です。』

☆「ある特定の日の午後」には、前置詞 on を使う。

It was very cold yesterday afternoon.

『昨日の午後はとても寒かった。』

※ this, tomorrow, yesterday などが afternoon に つくときには、前置詞(in, on など)は必要ない。

## 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

 $\stackrel{624}{\boxtimes}$  someone [サムワン]  $\stackrel{\mathcal{C}}{\mathbb{Z}}$  (= somebody [サムバディ])

代 【ふつう肯定文で】だれか ※ 3人称単数扱い

**someone** と **somebody** はほぼ同じ意味・用法だが、 □語では **somebody** のほうをよく使う。

someone, somebody … ふつう肯定文で使う。 anyone, anybody … ふつう疑問文·否定文で使う。

 $\stackrel{625}{\boxtimes}$  anyone [**エ**ニワン]  $\boxed{$ アクセント注意 = anybody [**エ**ニバディ])

代 【疑問文で】だれか、【否定文で】だれも(~ない) 【肯定文で】だれでも

※ 3人称単数扱い

**anyone** と **anybody** は、ほぼ同じ意味・用法だが、 口語では **anybody** のほうをよく使う。 Someone [Somebody] knocked the door.
『誰かがドアをノックしました。』

 $\underline{Someone} \; [\underline{Somebody}] \; \text{is calling me} \, .$ 

『だれかが私を呼んでいます。』

There is <u>someone</u> [somebody] in the room.

『部屋の中にだれかいます。』

"Help me!" <u>someone</u> [somebody] shouted.

『「助けて!」とだれかが叫びました。』

Is <u>anyone</u> [anybody] (at) home? 『だれか家にいますか?』

Does <u>anyone</u> [anybody] speak English?

『だれか英語を話しますか?』

I don't know anyone [anybody] here.

『私はここに知っている人がいません。』

= I know nobody here.

※ この書き換えについて → 【単語帳 No. 755… nobody】

Anyone [Anybody] can get it.

『だれでもそれを手に入れることができます。』

# $\overset{626}{\boxtimes}$ keep [ $\ddagger$ - $\jmath$ ]

動 ~を持ち続ける ずっと~にしておく ~をとっておく (家畜など)を飼う

活用 : kept [ケプト]

- kept - keeping

3単現形: keeps [キープス]

keep (on) ~ing 『~し続ける』keep off ~ 『~に近づかない』keep a diary 『日記をつける』keep one's word [promise]『約束を守る』

You can keep this book. 『(あなたは)この本を持っていてもいいです。』
Keep the change. 『お釣りはとっておいて。』※「お釣りはあげる」の意味。
She kept (on) studying all day. 『彼女は一日中勉強し続けました。』
He keeps [has] two pigs. 『彼は豚を2頭飼っています。』
※ pig(s) [ピッグ(ズ)]「豚(ぶた)」

keep + 目的語(~) + 形容詞(···) 『~を···にしておく』

You should keep your room clean.

『あなたは(あなたの)部屋をきれいにしておくべきです。』

Keep the door open. 『そのドアを開けておきなさい。』

**keep** + 目的語(…) + ~ing 『…をずっと~させておく』

I'm sorry to keep you waiting. 『あなたを待たせてすみません。』

627 図 SOON [スーン] **発音注意** 

副すぐに、まもなく

[比較変化] soon - sooner - soonest

as soon as possible [one can]
『できるだけ早く』

→【単語帳 No. 858… possible】

as **soon** as ~ 『~するとすぐに』 ※ ~の部分には主語+動詞が続く。

See you soon. 『すぐに会いましょう[またね]。』

I'll <u>be</u> [come] back <u>soon</u>. 『私はすぐに戻ってきます。』

Ken will get well soon. 『ケンはすぐに良くなるでしょう。』 ※ get well 「(病気・具合などが)良くなる」

Call me as soon as possible [you can].

『できるだけ早く私に電話して。』

As **soon** as Emi <u>had</u> [ate] lunch, she went shopping. 『エミは昼食を食べるとすぐに、買い物に行きました。』

### 〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

anything [エニすィング] アクセント注意

※ something → 【単語帳 No. 621】も参照のこと。

代 【疑問文で】何か 【否定文で】何も(~ない) 【肯定文で】何でも

**anything** interesting 『何かおもしろいこと』 ※ 形容詞は anything のうしろに使う。

not (~) anything = nothing

I don't have **anything** in my hand.

= I have nothing in my hand.

『私は手に何も持っていません。』

→【単語帳 No. 592 ··· nothing】

Is there **anything** interesting in today's paper? 『今日の新聞に何かおもしろいことはありますか?』

Do you want anything else? → [No. 948 ··· else] 『あなたはほかに何か欲しいですか?』

There wasn't **anything** on the table.

= There was nothing on the table.

『テーブルの上には何もありませんでした。』

Buy anything (that) you like. ※ that は関係代名詞 『あなたが好きなものを何でも買いなさい。』

# until (= till) [アン**ティ**ル(ティル)]

~まで(ずっと) ~まで(ずっと)

アクセント注意

※ アメリカ英語では till よりも until を使うことが多い。

from morning until [till] night 『朝から夜まで』

until, till …「~まで(ずっと)」

※ 動作・状態が続く期間をあらわす。

by …「~までに」※ 期限を表す。→【単語帳 No. 52】

Wait here until [till] he comes back.

= Until [till] he comes back, wait here.

『彼が戻って来るまでここで待ちなさい。』

※ ≪時·条件≫を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で 表す。詳しくは、かんたん英文法【接続詞】を参照のこと。

Let's stay here **until** [till] five (o'clock). 『5時まで(ずっと)ここにいましょう。』

It's ten minutes until [till] noon.

『正午まであと10分です。/ あと10分で正午です。』

#### 630 either [**1**-ぎァ/**ア**ィざァ]

どちらかの

《否定文で》 どちらも(…ない)

≪either ~ or …≫ ~か…のどちらか

どちらか (⇔ neither) ※ 原則的には単数扱い ≪否定文で≫ どちらも(…ない)

≪否定文のあとで≫ ~もまた(…ない)

(⇔ neither)

※ either は否定文で「どちらも(…ない)」の意味に なり、neither を使った文と書き換えができる。

①の文(形容詞)の書き換え

I don't like either book.

= I like neither book. ※ 後ろには単数形。

②の文(代名詞)の書き換え

She doesn't know either of my brothers.

= She knows neither of my brothers.

③の文(副詞)の書き換え

I can't, either. = Neither can I.

☆ neither 【単語帳 No. 1028】 も参照のこと。

※ よく出題されるのは接続詞と副詞の用法です。 まずその2つの用法を優先して覚えましょう。

You can use either dictionary. ※ 後ろの名詞は単数形。 『あなたはどちらかの辞書を使ってもいいです。』

I don't like either book. … ① ※ 後ろの名詞は単数形。 『私はどちらの本も好きではない。』

Tom will leave here either today or tomorrow. 『トムは今日か明日にここを出発するでしょう。』

Either you or I am right.

『あなたか私のどちらかが正しい。』 ※ 動詞は or の後ろの主語に合わせる。

Either of them must go there.

『彼らのどちらかがそこへ行かなければなりません。』

She doesn't know either of my brothers. ... 2 『彼女は私の兄弟のどちらも知りません。』

Either will be all right. 『どちらでもけっこうです。』

A: I can't swim. 『私は泳げません。』

B: I can't, either. 『私もです。』… ③

※ 肯定文での『~も(また)』には too や also を使う。